

コース30 信越トレイル（セクション6）

リーダー CL S/K SL E/S

実施日 平成27年9月13日（日）

天候 曇りのち小雨

参加者 21（男性 8 女性 13）

グレード C

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
新津駅西口		5:00	区役所前～北陸道新津西スマートIC～米山SA～柿崎IC
北陸道柿崎IC	6:40	6:40	
キューピットバレイ	7:20	7:35	休憩、靴履き替え
伏野峠入口	7:50	8:00	準備、人数確認後出発・須川峠～野々海峠～深坂峠
深坂峠	11:35	12:25	昼食
三方岳	12:55	13:05	二等三角点 標高 1,138.8m
天水山	14:00	14:10	標高 1,088m 信越トレイル総延長 80km ゴール地点
松之山下山口	14:50	15:05	道の駅「まつだい」休憩
関越道越後川口IC	16:45	16:45	越後川口IC～小千谷山谷PA～新津西スマートIC
新津駅西口	18:15		秋葉区役所前

山行等概要（幹事のコメント）

- 当初予定 8月30日(日)を長野北部雨予報確率70%のため9月13日(日)に延期して実施。
- 前日に入山届提出とツキノワグマ出没状況、スズメバチ、土砂崩壊箇所有無等の情報確認。
- 曇りで霧の中、雨にならないよう祈る気持ちでスタート。
- 時々霧の晴間から紅葉が始まった景色を眺望でき秋を感じながら新潟と長野の県境尾根を前進。
- 頭上は雪のためか横に伸びたブナに「頭注意」連呼、足元は腐葉土の絨毯を歩いている感覚で心地良い。
- 足並順調にアップダウンを繰り返しながら計画より早目に昼食地点に到着。
- 到着時は陽も射しはじめラッキー気分集合写真を撮ってから昼食タイム。
- 昼食中に急に黒っぽい霧がたちこめ早々に出発。予報どおり小雨となる。
- 小雨の中歩くこと30分ほどで今回のルートで最高峰三方岳到着。
- 後はいよいよ1時間程で信越トレイル最終地点天水山を目指す。
- 会山行で2010から始まった信越トレイル6コース総延長80kmは今回でフィナーレです。
- 今回の参加者、全区間踏破者は5名でおめでとうございます。あと一歩者は4名でした。
- セクション6伏野峠から天水山松之山下山口までの午後からの小雨の中での長帳場、お疲れ様でした。有難うございました。
- セクション1からセクション4まで企画実施された前幹事さん有難うございました。



信越トレイル全線踏破して

(1474)M/I

平成27年9月13日セクション6を歩いて、全行程80Kmを歩き通すことができました。
平成22年10月から6年間かかりました。

まずは、計画してくださったリーダーのT/KさんとS/Kさんに感謝いたします。
そして、一緒に歩いた皆様ありがとうございました。楽しかったです。

「信越トレイル」って何？ から始まった歩きでした。

トレイルの意味は、頂上を目指し登るのではなく山道を踏みわけ歩くということのようです。

信越トレイルは、長野・新潟の県境に位置する標高1000m前後の関田山脈の尾根上に伸びる全長80Kmに及ぶロングトレイルです。全踏破に5～6日間かかるそうです。そして、6セクションに区分され、どのセクションからでも歩きだすことができるよう良く整備されています。私はS2→S1→S4→S3→S5→S6と歩きました。

ブナ林が多く、急坂や細やかなアップダウンはあるものの足に優しい歩きやすい道でした。そして眺望も楽しめます。

特に印象的だったのは、S4の小沢(こざわ)峠先の整然として神秘的なブナ林、S6天水山へ続く稜線の伸びやかなブナ林そして松之山登山口近くの優美な風情のブナ林がとても美しかったことです。

全セクションいずれも秋だったので綺麗な紅葉にも出会えましたが、新緑の頃山野草をめでながら歩くのも素敵だろうなと思っています。

また、峠の多さも特徴でしょうか。トレイルには信濃と越後を結ぶ要所として16の峠があったそうで、交易や川中島の合戦においてとても重要な場所だったと言われています。舗装され今も重要な交通路となっている峠道や標柱はあるが藪化した峠道など大小たくさんの峠に出会いました。峠に立つと歴史的意義と往時の人たちの力強さが伝わってくるようでした。

各セクションにそれぞれ思い出がありますが、S3の黒岩山頂で蜂に襲われたことは忘れられません。急いで退避したが6人刺されました。私も刺されましたがハチが真っすぐ向かってきたときは驚きまし



た。昼食時フルーツの甘い匂いに誘われてか1・2匹飛んで来ていたとき警戒すべきだったと後悔。帰路刺されたところを冷やしながらの歩きとなりましたが、今後の山行に大きな教訓となりました。

今、トレイル踏破して改めて思えることは、山の楽しみ方は多様だということです。より高く厳しい山頂を目指すもよし、低山でもこうして自然を堪能しながらゆっくりと歩くのもよし、まだまだいろいろあるでしょう。これからどんな山や楽しみが待っているのか、体力・気力と相談しながら自分なりに山を楽しんでいきたいと思っています。

【各セクションの歩行時間等】

S 1 斑尾山頂(起点)～万坂峠～袴山～赤池(23年10月16日曇り)

歩行距離8.5Km 標高差471m 歩行時間4時間50分

斑尾山チロル前登山口からスタート



S 2 赤池～沼ノ平湿原～希望湖～毛無山～涌井(22年10月3日晴れ)

歩行距離10.7Km 標高差459m 歩行時間5時間05分

S 3 涌井～富倉峠～黒岩山～桂池(平丸峠)～仏ヶ峰登山口(24年9月22日晴れ)

歩行距離12.7Km 標高差375m 歩行時間6時間10分

このコースは戸狩スキー場とん平からスタートし仏ヶ峰から涌井へ歩く。

S 4 仏ヶ峰登山口～小沢峠～鍋倉山～黒倉山～関田峠(24年9月9日晴れ)

歩行距離8.2Km 標高差458m 歩行時間5時間55分

戸狩スキー場とん平からスタート



S 5 関田峠～牧峠～宇津ノ俣峠～伏野峠(26年10月19日晴れ)

歩行距離12.4Km 標高差170m 歩行時間5時間55分

(新津HC山行に行けず、他の団体の山行に参加。)

◎新津HC山行 26年9月14日晴れ 歩行時間6時間55分

S 6 伏野峠～須川峠～野々海峠～深坂峠～天水山山頂(起点)～松之山口(27年9月13日曇りのち雨)

歩行距離12.65Km 標高差136m 歩行時間6時間50分

(注) 歩行距離はトレイルの起点間の距離。(65.15Km)

歩行時間は山行記録の当日全歩行時間で昼食・休憩時間も含む。